

アスパラ通信

最上校ふれあい通信

【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、
伸びる生徒はさらに伸ばす。

『トピックス』感染防止対策に努めながら、進路実現に向けた特別講習や学年独自のレクリエーションなど充実した夏を過ごすことができました。介護職員初任者研修も全員修了することができました。



1 「介護職員初任者研修」修了。

本講座は「最上校振興会」設立時（平成11年）、最上校魅力化向上策として開始されたもので、最上町社会福祉協議会様の全面的な御支援をうけながら20年以上継続実施されています。

その間、昨年度までの修了者は122名。皆さん、県内外の医療や福祉の現場で地域を支える大きな原動力として活躍されています。今年度は4名が受講し修了認定されました。

今年は新型コロナウイルスの影響で講座開始が一か月遅れ、4か月で45日の講習は受講生や運営者にとって例年以上のご苦勞があったものと推測されます。生徒達も短縮された夏休みの多くを受講に費やし、満身創痍の状態でしたが初志貫徹することができました。「地域に愛され、地域を支える最上校」のスローガンを体現してくれるであろう4名の修了生に心から賛辞を送ります。

目次

- 1 介護職員初任者研修修了式
- 2 3年生「夏季講習」
- 3 2年生「野外活動」
- 4 1年生「キックベース」
- 5 生徒会役員選出
- 6 地区新人体育大会(卓球)
- 7 マラソン大会
- 8 「絆プロジェクト」始動
- 9 「水上遺跡」出土品展示
- 10 HP紹介
- 11 お勧め本
【編集者コラム】

2 「3 年夏季講習」を実施しました。



8月19日～21日の3日間、最上町中央公民館で3年生の夏季講習を実施し、就職、進学それぞれの進路実現に向けて、履歴書作成や面接練習などの生徒も真剣に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症が進学、就職活動にも大きな影響を与えるものと予想される中、希望の進路へ歩みを進めるために仲間が一丸となって励む姿に周囲の職員も皆感動し、心から応援しています。

猛暑の中、充実した講習実施に向けて涼しい環境を御提供くださり、ご支援頂きました最上町の皆様に心より感謝申し上げます。

3 2 年生が自然の中で躍動。

9月5日、2年生が前森高原で乗馬体験をさせて頂くとともに、ミニオリエンテーリングなど存分に楽しい時間を過ごしてきました。

全日まで雨が心配されましたが、そんな不安を吹き飛ばすかのような晴天で、絶好の外遊び日和。中には以前前森高原に訪れたことがある生徒もいて、大河ドラマや映画に出演した馬がいることや、今と昔で牧場の変わったところなどの話をしてくれました。

ミニオリエンテーリングは橋本先生の専門分野。久しぶりに体を思い切り動かすことができ、自然の中でとても良い笑顔を見せてくれました。前森高原の皆様、ありがとうございました。



4 1 年生はキックベースで奮戦。



9月5日、1学年は「キックベース」を行いました！気温が刻々と上昇する中、生徒たちの心の熱もグングン上昇。熱中症予防の水分補給と休憩を随時挟みながら、チーム毎に応援するなど自分たちで積極的に試合を盛り上げ、久しぶりに満足そうな笑顔を見せてくれました。

試合後、外で弁当を食べながら友達と談笑する姿があちこちで見られ、一日も早くコロナ感染症が収束し、元通りの日常が戻って欲しいものだと思えて実感したところです。

スイカ割りをしたり、芝生で寝転んだり各々楽しんでいる生徒達ですが、緑に囲まれた最上校の環境はやっぱり素晴らしい。

5 新生徒会役員選出。



9月4日、生徒会選挙（立合演説会、投開票）が行われ、生徒会長に吉田愛海

さん、生徒会議長に佐藤舞花さんが立候補し、壇上で就任後の意気込みを熱く堂々と語ってくれました。

先輩から次の世代の後輩へとバトンが渡り、新しい生徒会がスタートします！今年度は臨時休業や各種感染予防策の影響から様々な行事が中止され、運営に奔走する先輩の姿を十分見る事ができない中での世代交代で、新役員はとても不安が大きいことでしょう。

学校生活充実に向けた旗振り役として精一杯頑張ってくれることを期待し、心からエールを送ります。

6 地区新人体育大会。

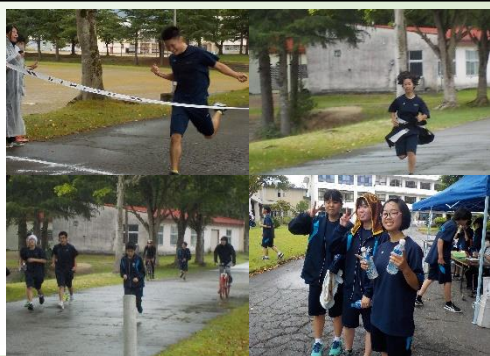
9月12日、最北地区高校新人体育大会が開催され、最上校からは卓球部員4名が個人戦に参加し、久しぶりの公式戦の場で躍動しました。

2年生主将の吉田さんは強敵を相手に2回戦に進出。「3回戦進出!!」が目前に迫った最終盤に逆転されての敗退。本当に悔しい敗戦でした。

前日には先輩や同級生からあたたかな声援を受け、1年生部員も充実した時間を過ごすことができたようです。試合後のミーティングでは悔しさを口にした選手たち。次回公式戦が待ち遠しい。



7 マラソン大会開催。



9月25日、小雨の中でマラソン大会を実施しました。男女それぞれの第1位

は結城初君と高橋真実さん。結城君は三連覇の偉業達成です。学年成績は、2年生、1年生、3年生の順でした。長距離走が得意な生徒も苦手な生徒もそれぞれ目標を立てて頑張り、多くの生徒たちが最終走者を迎えに行くなど頑張った仲間を思いやる優しさがあちこちに見られたとても素敵な大会になりました。

生徒の頑張りを讃えようと、先生方で芋煮やピザを準備して、秋の訪れをみんなで満喫することもできました。

8 「絆プロジェクト」始動。

最上町で音楽を愛する方々の団体、音の風「絆」づくりプロジェクトチームの趣旨「歌声や音楽活動による絆づくり(地域創生)」に賛同し、最上校では木と音の会が中核となって、向町小学校児童の皆さんとともに、合唱練習や楽器演奏、プロモーション動画の撮影等に取り組んでいます。

小学生のリーダーは、昨年「農作業体験会」に参加してくれた女の子です。こういった活動が徐々に理解され、最上校ファッが年々増えていることはとても喜ばしいことです。



9 「水上遺跡」 出土品展示中。

「水上遺跡」は、縄文時代中期から晩期の複合遺跡です。昭和51年、最上校のグラウンド造成に係る緊急発掘調査(県教育委員会)では13の居住跡が確認されました。当時は多くの高校に考古学を趣向する団体があり、最上校の先輩達も貴重な土器や石器を多数採集されていたようで、その一部が残されています。この度、柿崎校長先生が採集品を整理され、標本展示してくださいました。関心をおもちの方は是非お立ち寄りください。



10 最上校HPでお楽しみください。

今年度はコロナウイルス感染症防止のため文化祭を一般公開できません。

中学生や保護者の皆様に最上校の魅力をお伝えする機会が少なくなり残念な一方、最上校HPをご覧ください。中学生や保護者の皆様に最上校の魅力をお伝えする機会が少なくなり残念な一方、最上校HPをご覧ください。中学生や保護者の皆様に最上校の魅力をお伝えする機会が少くなり残念な一方、最上校HPをご覧ください。



<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>

11 お勧めの本

山形県出身在住作家 長岡弘樹先生の著作

先生は筑波大学を卒業後、団体職員を経て「陽だまりの偽り」で単行本デビュー。

「教場」

警察学校を舞台にした新しいタイプの警察小説で映画化されました。

「119」

「怖がるなとは言わない。だが、恐怖を他人に感染させるな。」消防学校時代の担任教官がたった一度だけ口にした言葉がいまでも忘れられない。人を救うことはできるのか？

「血縁」

親しい人を思う感情にこそ犯罪の盲点はある。誰の身にも起こりうる事件をあっと驚く事件に仕立て上げた珠玉のアイデアミステリー。

「赤い刻印」

辛い現実さらされた人間たちの謎めいた行動と、その先に待つ一筋の希望を描いたミステリー。



【編集者コラム】・・・新型コロナウイルス感染症との闘い④・・・

「コロナ鬱」この言葉が日増しに気になっています。「休学申請する大学生が急増」というニュースも目にしました。オンライン授業が続き、大学で講義を受けたことがなかったり、サークルに入会できていなかったりする学生達の多くが孤独を感じているようです。首都圏に進学した学生達はお盆に帰省することもできませんでした。学生寮の狭い部屋で必死に耐えている彼らの苦しみを想うと胸が苦しくなります。

過日、最北地区新人体育大会が行われ、我らの卓球部員も躍動しました。昨年までは当たり前だった日常が今はとても貴重な時間になっています。その有難さをしっかり認識して一日一日を大切に生きてこそ、今苦しんでいる甲斐があるのではないのでしょうか。(文責 教頭酒井)

今後の予定

【10月】

2金 介護職員初任者研修修了式

7水 耳鼻科検診

10土 文化祭

22木 ジモト大学

【11月】

2月 代休(10/10分)

10火 インターアップ(2年生) ~12木

12木 企業見学(1年生)

22日 ビジ 初文書検定

26木 保健指導(2年生)

【12月】

2水 2学期末考査 ~4木

10火 インターアップ(2年生) ~12木

3木 最上校運営懇談会

7月 保健指導(3年生)

8火 キャンパス制運営委員会

10木 進路ガイダンス

24木 朝学習テスト

25金 2学期終業式

冬季休業(12/26~1/6)